

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	⑦健全な行財政と都市経営 に基づく市民サービス	②市政の情報発信	②	市民サービスの利便性の向上

事業名	文書管理事業	担当課名	総務課
-----	--------	------	-----

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
1 行政に関する制度を適正に運営する。 2 条例改正等の事務を適正かつ効率的に行う。 3 行政文書を適正かつ効率的に送付及び收受する。 4 機密文書を適正かつ効率的に廃棄する。
(事業概要等)
1 法令図書の加除 2 郵便物の処理 3 市例規集の更新 4 機密文書の廃棄

【事業費】

項目／年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	17,048	19,512	29,435	29,750	
うち市負担分(千円)	17,048	19,512	29,435	29,750	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値

(指標を設定できない理由)
事業の主な内容が行政文書等の送付及び收受(郵便物の処理)であり、その成果を数値化するのは困難である。

(成果の概要)
法令図書や市ホームページに掲載している例規集を最新のものに更新することで、適正で効率的な行政の運営に資するとともに、行政文書等の送付及び收受並びに機密文書の廃棄を適正かつ効率的に行うことができた。また、ペーパーレス化及び業務の効率化を図るため、従来から紙媒体により行っていた文書管理及び決裁を電子化するための文書管理システムを導入し、令和6年度から稼働できるよう準備を進めた。

【事業の見直し】

R4年度からの 変更点・改善点	ペーパーレス化及び業務の効率化を図るため、従来から紙媒体により行っていた文書管理及び決裁を電子化するための文書管理システムを導入し、令和6年度から稼働できるよう準備を進めた。
--------------------	---

【事業の課題】

課題・問題点	特になし。
--------	-------

【事業の評価・方向性】

担当課の評価	A 現行どおり
上記評価理由および今後の方向性	令和5年度中に文書管理システムを導入し、令和6年度から本格稼働し電子決裁を進めているところである。今後、システムの運用に伴い課題が生じた際には随時対応する。

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	⑦健全な行財政と都市経営 に基づく市民サービス	②市政の情報発信	③	情報の公開と管理

事業名	情報公開事業	担当課名	総務課
-----	--------	------	-----

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
市の保有する情報を公開することにより、市民の知る権利の保護と市政への参加をより一層推進し、市政を公正かつ効率的に運営し、市民福祉の向上を図り、市民の市政への信頼と理解を深め、地方自治の本旨に即した市政の発展に寄与すること、また、市が保有する個人情報の開示、訂正及び利用停止を請求する権利を保障するとともに、個人情報の適正な取扱いを確保することにより、個人尊厳の確保と市民の基本的な人権の擁護に資することを目的とする。
(事業概要等)
法律及び条例に基づき個人情報等の適正な取扱いを確保したうえで、市民が必要とする情報を積極的に公開するとともに、情報公開審査会及び個人情報保護審査会を運営する等、市の情報公開制度及び個人情報保護制度を適正に運用する。

【事業費】

項目／年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	96	6,289	276	410	
うち市負担分(千円)	96	3,004	276	410	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
(指標を設定できない理由)					
情報公開制度及び個人情報保護制度を適正に運用する事業であるため、その成果を数値化するのは困難である。					
(成果の概要)					
個人情報等の適正な取扱いを確保したうえで、市民が必要とする情報を積極的に公開する等、制度の適正な運用を図ることができた。また、個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、必要な例規整備及び個人情報ファイル簿の整備を行い、個人情報保護制度の改正に対応する準備を整えることができた。					

【事業の見直し】

R4年度からの 変更点・改善点	特になし。
--------------------	-------

【事業の課題】

課題・問題点	個人情報保護について、適正な監査体制の構築及び職員に対する研修の充実が課題である。
--------	---

【事業の評価・方向性】

担当課の評価	B 改善し継続
上記評価理由および今後の方向性	個人情報保護について、適正な監査体制の構築及び職員に対する研修の充実について、個人情報保護委員会の資料や他自治体の先事例を参考に、検討を進めていく。